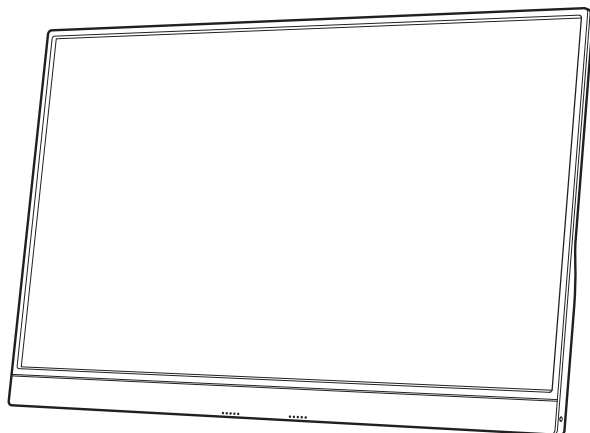


15.6 型ワイド液晶ディスプレイ

取扱説明書（操作編）



LD16W61

ご使用前に

- ご使用の際は、必ず本書をよくお読みください。



目次

本書中の表記	3
各部の名称	4
前面・右側面	4
背面・左側面	4
電源の入れ方 / 切り方	5
USB 接続の場合	5
HDMI 接続の場合	6
使用時の確認事項	7
液晶パネルについて	7
省電力機能について	7
表示する	8
解像度を変更する	8
複数のコンピューターの画面を切り替えて表示する	8
カバーの使用方法（画面の角度調整）	9
36 度で設置する	10
30 度で設置する	11
OSD メニューで調整する	12
OSD メニューの起動と操作	12
お手入れ	23
困ったときは	24
修理を依頼する前に	25
機能仕様一覧	26

本書中の表記




安全に関する記号

本書では次のような記号を使用しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



一般情報に関する記号

本書では、次のような一般情報に関する記号を使用しています。

 制限	制限事項です。 機能または操作上の制限事項を記載しています。
 参考	参考事項です。 覚えておくと便利なことを記載しています。
 1 2	操作手順です。 ある目的の作業を行うために、番号に従って操作します。

参照先に関する記号

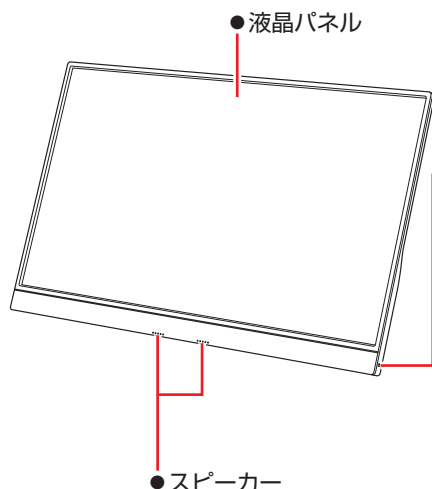
本書では、次のような参照先に関する記号を使用しています。

	本書内の参照ページを示します。
 別紙	別紙を示します。
「 」	マニュアルの名称を示します。 例) 『サポート・サービスのご案内』

各部の名称

本機の各部の名称を記載します。


前面・右側面



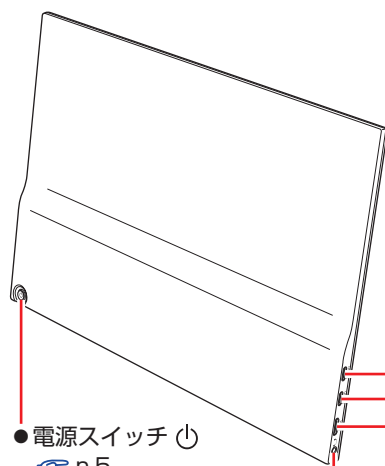
●電源表示ランプ

ランプ表示	本機の状態
青色点灯 *	画面表示
オレンジ色点灯	スタンバイ (入力信号なし)
消灯	電源オフ

* OSDメニューで「電源インジケータ」を「オフ」にしている場合、ランプは青色点灯しません。

 p.21 「設定メニュー」

背面・左側面



●電源スイッチ

 p.5

 p.13

●USB Type-Cコネクタ

●Mini HDMIコネクタ

●イヤホン出力コネクタ

電源の入れ方 / 切り方

本機の電源の入れ方、切り方について説明します。コンピューターの電源の入れ方、切り方は、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

本機とコンピューターの接続方法によって、電源入 / 切時の本機の動作が異なります。

● USB 接続の場合  p.5

● HDMI 接続の場合  p.6

本機とコンピューターの接続方法は、 『別紙』『取扱説明書（設置編）』をご覧ください。

USB接続の場合

USB 接続している場合の、電源の入れ方や切り方、本機の動作について説明します。

電源の入れ方

電源を入れる手順は次のとおりです。

1 コンピューターの電源を入れます。

コンピューターから本機に電力が供給されます。

本機の電源が入ると、画面が表示されます。画面が表示されない場合は、

2 に進んでください。

2 本機背面の電源スイッチ（）を押して、電源を入れます。

本機右側面の電源表示ランプが青色に点灯し、画面が表示されます。

※ OSD メニューで「電源インジケータ」（p.21）を「オフ」にしている場合、画面表示後にランプは消灯します。

本機への入力信号が無い場合、画面は表示されず、電源表示ランプがオレンジ色に点灯します。コンピューターの USB Type-C コネクターが次の条件を満たしているか確認してください。

- オルタネートモードに対応
- 電力供給が 7.5W 以上

※ 7.5W 未満の場合は、AC アダプターを使用して、電力を供給してください。

電源の切り方

電源を切る手順は次のとおりです。

- 1 コンピューターの電源を切ります。**
本機への電力供給が無くなり、本機の電源が切れます。

HDMI接続の場合

HDMI 接続している場合の、電源の入れ方や切り方、本機の動作について説明します。

電源の入れ方

電源を入れる手順は次のとおりです。

- 1 本機背面の電源スイッチ (⏻) を押して、電源を入れます。**
本機右側面の電源表示ランプが青色に点灯後、オレンジ色に変わります。
- 2 コンピューターの電源を入れます。**
本機右側面の電源表示ランプが青色に点灯し、画面が表示されます。
※ OSD メニューで「電源インジケータ」(p.21) を「オフ」にしている場合、画面表示後にランプは消灯します。

本機への入力信号が無い場合、画面は表示されず、電源表示ランプがオレンジ色に点灯します。HDMI - Mini HDMI ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

電源の切り方

電源を切る手順は次のとおりです。

- 1 コンピューターの電源を切ります。**
画面表示が消え、本機右側面の電源表示ランプがオレンジ色に点灯します。
- 2 本機背面の電源スイッチ (⏻) を約3秒間押して、電源を切ります。**
本機右側面の電源表示ランプが消灯します。



参考

自動電源オフ設定

「自動電源オフ」(p.22) を「オン」にしている場合、コンピューターの電源を切ってから、3分後に本機の電源が切れます。

※ AC アダプターで本機に電力が供給されている場合に有効です。

使用時の確認事項

本機をお使いになる前に、下記の確認事項を必ずお読みください。

液晶パネルについて

液晶パネルは、表示する条件により斑点や色むらが目立つ場合があります。また、液晶パネルは非常に高い精度で作られています。ごくわずかに画素抜けや常時点灯する画素が存在する場合があります。いずれの場合も、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。



参考

液晶パネルのドット抜け基準値

本機の液晶パネルのドット*抜け基準値は、3個以下です。これは、全ドットの0.00005%以下に相当します。

* 「ドット」は副画素(サブピクセル)を指します。液晶パネルでは、1個の画素がRGBの3個の副画素で構成されています。本機の場合は、6,220,800個の副画素があります。本書に記載しているドット抜け基準値は、ISO13406-2に従って、副画素単位で計算しています。

省電力機能について

本機の電源が入っていても、コンピューターの電源が切れていたり、コンピューター側が省電力状態になっていたりして本機への入力信号が無い場合は、本機は自動的にスタンバイ(画面表示をしない)状態になり、電力消費を抑えます。

コンピューター側の省電力機能については、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

本機の各動作状態におけるランプ表示は次のとおりです。

本機の状態	電源表示ランプ
画面表示	青色点灯*
スタンバイ(入力信号なし)	オレンジ色点灯
電源オフ	消灯

* OSDメニューで「電源インジケータ」を「オフ」にしている場合、ランプは青色点灯しません。

p.21 「設定メニュー」

表示する

本機とコンピューターを接続するだけで、本機の解像度やリフレッシュレートなどの情報がコンピューターに読み込まれ、すぐに表示することができます。

解像度を変更する

本機の最大解像度は、1920 × 1080 です。

解像度の変更は、接続するコンピューターの画面設定で行うことができます。

変更方法は、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

複数のコンピューターの画面を切り替えて表示する

本機はコンピューターを2台接続（マルチ入力）して、それぞれの画面に切り替えて表示することができます。

画面の切り替えは、OSDメニューの「入力選択」で行います。

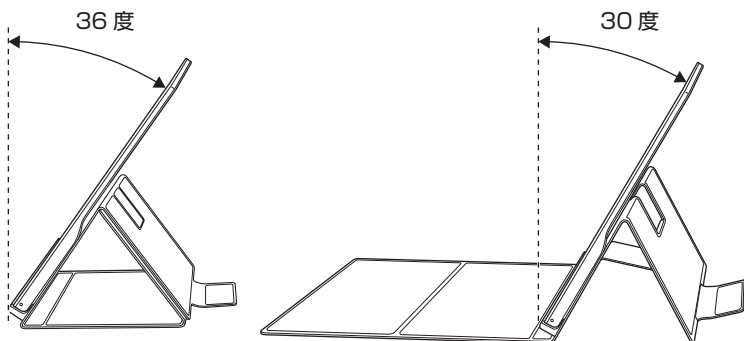
 p.16 「メインメニュー」

カバーの使用法（画面の角度調整）

カバーをスタンドにすると、本機を次の角度で設置することができます。

● 36度で設置する  p.10

● 30度で設置する  p.11



磁石の位置を確認する

カバーの点線部分には磁石が内蔵されています。



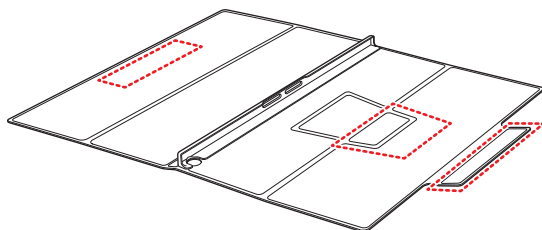
警告

カバーの磁石部分に心臓ペースメーカーなど、磁気の影響を受けやすいものは近づけないでください。
心臓ペースメーカーなどの故障のおそれがあります。



注意

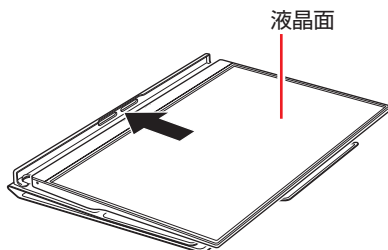
カバーの磁石部分に磁気カードなど、磁気の影響を受けやすいものは近づけないでください。
磁気カードなどのデータ消失のおそれがあります。



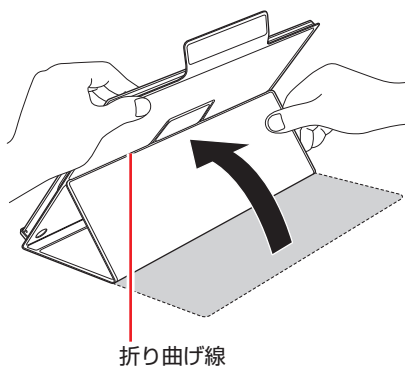
36度で設置する

本機を 36 度で設置する方法を説明します。

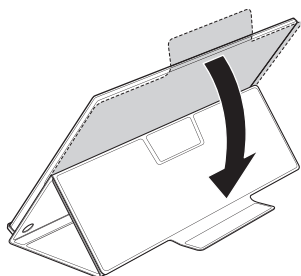
- 1** カバーを開いて、裏側に折り返した状態で、ディスプレイ下部をはめ込みます。



- 2** カバーを折り曲げて、カバーの端を折り曲げ線に合わせてみます。



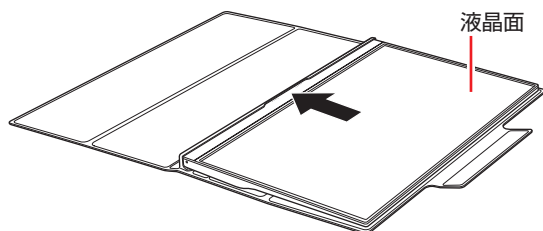
- 3** ディスプレイ背面のカバーを折り曲げます。
ディスプレイの角度が固定されます。



30度で設置する

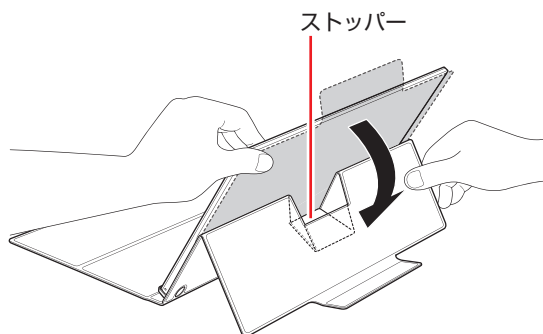
本機を 30 度で設置する方法を説明します。

- 1 カバーを開いて、ディスプレイ下部をはめ込みます。

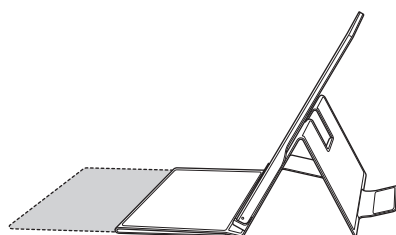


- 2 背面側のカバーを折り曲げます。

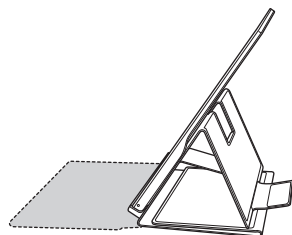
背面側のカバー中央にあるストッパーが開いて、ディスプレイの角度が固定されます。
ストッパーが開かない場合は、ストッパーを内側から外側に押し出ししながら、背面側のカバーを折り曲げてください。



前面側のカバーは、次のように折り畳んでおくこともできます。




<前面側で半分に折り畳んだ状態>



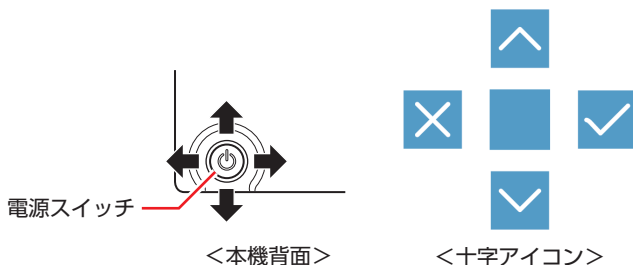
<背面側に折り畳んだ状態>

OSD メニューで調整する

画面に関する設定は、OSD メニューで行います。
調整項目の詳細は、 p.16 「メニュー画面の詳細」をご覧ください。

OSDメニューの起動と操作

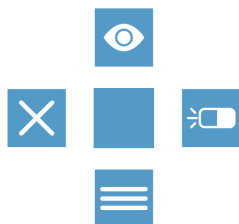
OSD メニューの起動や操作には、本機背面の電源スイッチを使用します。
電源スイッチはスティック式で、上下左右に倒して操作します。OSD メニュー表示中は、画面右下に十字アイコンが表示されます。十字アイコンで電源スイッチの倒す方向を確認しながら操作してください。




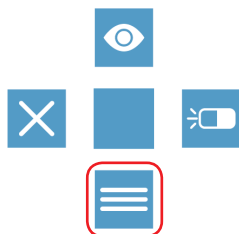
OSD メニューの表示（起動）

OSD メニューの表示（起動）方法は、次のとおりです。

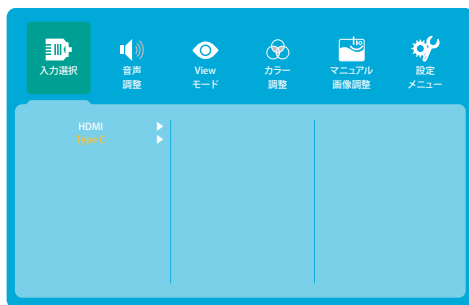
- 1** 電源が入っている状態で、電源スイッチ（）を押します。
画面右下に十字アイコンが表示されます。



2 電源スイッチを下に倒して、 を選択します。



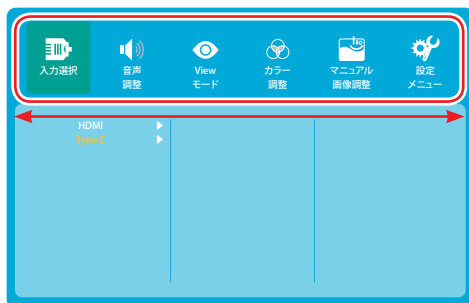
メインメニューが表示されます。



メニュー画面の操作

メニュー画面の操作方法は、次のとおりです。

1 、 で項目を移動し、 で選択（決定）します。



メインメニューの項目を選択（決定）すると、サブメニューを選択できるようになります。

調整項目の操作

サブメニューに調整項目がある場合の操作は、次の手順で行います。

- 1** ▲、▼ で項目を移動し、☑ で選択（決定）します。



- 2** ◀、▶ で値を調整し、⇒ で値を決定（調整を終了）します。
















OSD メニューの終了

OSD メニューの終了方法は、次の 2 つです。

- ✕ を選択する
(サブメニューの場合は ≡ を選択してメインメニューに戻ると、✕ が選択可能になります。)
- そのまま放置 (初期値は 15 秒)

十字アイコンの種類

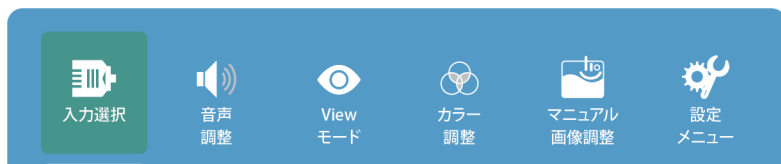
電源スイッチを押すと、OSD メニューが起動し、画面右下に十字アイコンが表示されます。各アイコンの動作は次のとおりです。

アイコン	動作
	メインメニューを表示します。  p.16
	OSD メニューを終了します。
   	項目を移動したり、値を変更したりします。
	項目や値を決定します。
	前の画面に戻ります（値を変更している場合は決定）。
	View モードを表示します。  p.18
	コントラストと輝度の調整画面を表示します。  p.19











メニュー画面の詳細

OSD メニューで表示される各メニューの項目を説明します。

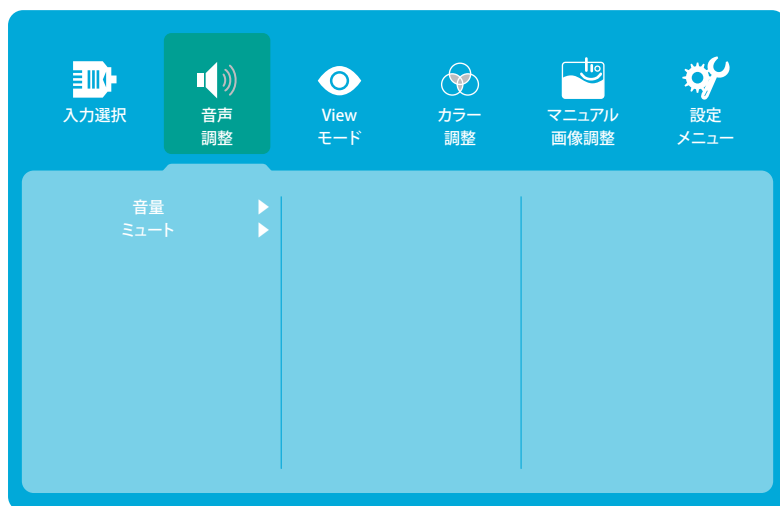
メインメニュー




メインメニューでは、次の項目を選択できます。


項目	内容
入力選択  入力選択	表示している画面の入力方式（HDMI または Type C）が選択されています。 本機に接続した 2 台のコンピューターの画面を切り替えるときは、入力方式を変更してください。
音声調整  p.17  音声調整	音量とミュートの設定を行います。
View モード  p.18  View モード	表示する映像にあわせて、色合いや輝度、コントラストを設定したモードを選択できます。
カラー調整  p.19  カラー調整	コントラスト、輝度、色合いに関する調整を行います。
マニュアル画像調整  p.20  マニュアル画像調整	画面に関する調整を行います。
設定メニュー  p.21  設定メニュー	OSD メニューの表示に関する調整や電源に関する設定を行います。

音声調整

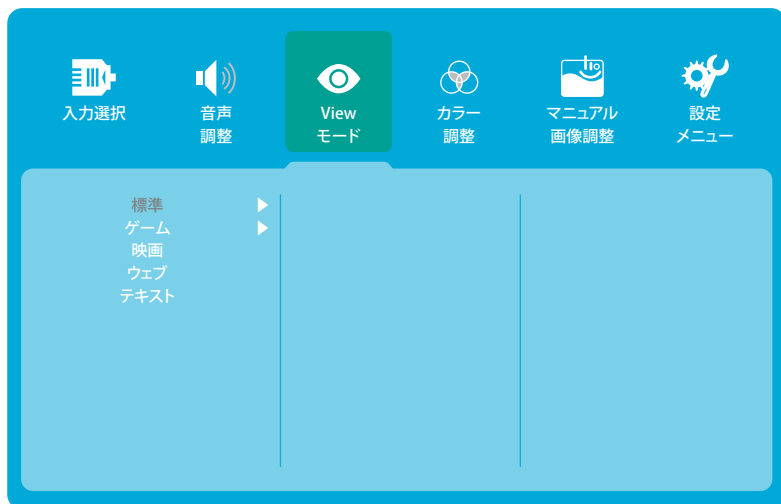


「音声調整」では、次の項目を設定できます。

 は初期値

項目	内容
音量	本機から出力される音声の音量を調整します。
ミュート	本機の音声出力をミュートに設定します。 オン：音が出ません。  オフ：音が出ます。

View モード



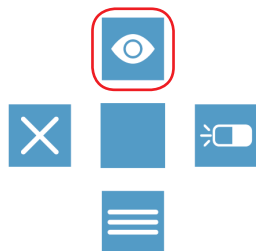
「View モード」では、次の項目からモードを選択します。

■ は初期値

項目	内容
標準	モードによって、色合いや輝度、コントラストが異なります。 表示する映像にあわせて選択してください。
ゲーム	
映画	
ウェブ	
テキスト	

「View モード」は次の方法でも表示できます。

電源スイッチを押したあとに表示される十字アイコンで  を選択する



カラー調整



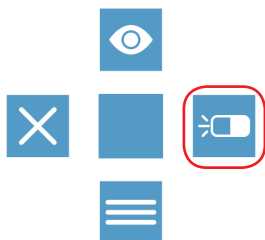
「カラー調整」では、次の項目を設定できます。

■ は初期値

項目	内容
コントラスト / 輝度	画面のコントラスト（明暗比）と輝度（明るさ）を調整します。 ※ コントラストは、「View モード」が「標準」のときのみ調整できます。 輝度は、「View モード」と「エコモード」が「標準」のときのみ調整できます。
色温度	画面表示の色調を設定します。 寒色：昼光色より青みがかった色調にします。 標準：標準的な色調にします。 暖色：昼光色に近い自然な色調にします。 ユーザーカラー設定：赤、緑、青の各設定値を変更して、お好みの色調に調整できます。

「コントラスト / 輝度」は次の方法でも表示できます。

電源スイッチを押したあとに表示される十字アイコンで  を選択する



マニュアル画像調整



「マニュアル画像調整」では、次の項目を設定できます。

■ は初期値

項目	内容
シャープネス	シャープネス（輪郭強調）を調整します。
アスペクト比	画面のアスペクト比を選択します。 アスペクト比固定：アスペクト比を固定したまま表示します。 全画面：全画面に表示します。

設定メニュー



「設定メニュー」では、次の項目を設定できます。

■ は初期値

項目	内容
言語選択	OSDメニューの表示言語を設定します。 English/ 日本語
解像度のお知らせ	推奨解像度（1920 × 1080）以外で表示している場合に、画面にメッセージを表示します。 オン：メッセージを表示します。 オフ：メッセージを表示しません。
インフォメーション	本機の情報を表示します。 表示される情報は次のとおりです。 ・解像度・水平周波数・垂直周波数・ピクセルクロック
OSD 表示時間	OSDメニューを操作しない状態が設定した時間（秒）続くと、OSDメニューが終了します。次の4つの値から設定します。 5/15/30/60
OSD 背景	OSDメニューを透過表示にします。 オン：透過させません。 オフ：透過させます。
電源インジケータ	電源表示ランプ（青色）を消灯します。 オン：電源表示ランプ（青色）を点灯します。 オフ：電源表示ランプ（青色）を消灯します。 ※「オフ」に設定している場合でも、電源スイッチを押したときには、1回点滅します。

項目	内容
自動電源オフ	<p>コンピューターの電源を切ったときに、自動的にディスプレイの電源を切ります。</p> <p>オン：コンピューターの電源を切ってから、3分後にディスプレイの電源が切れます。</p> <p>オフ：コンピューターの電源を切っても、ディスプレイの電源は切れません。</p> <p>※ この設定は、ACアダプターでディスプレイに電力が供給されている場合に有効です。</p>
エコモード	<p>「省電力モード」に設定すると、画面の輝度が50（最大設定値の半分）に設定されます。</p> <p>標準 / 省電力モード</p>
メモリーリセット	<p>OSDメニューの設定を初期値に戻します。</p>

お手入れ

本機のお手入れ方法について説明します。

外装

本機の外装の汚れやホコリは、水で薄めた中性洗剤を染み込ませたやわらかい布をよく絞って、軽く拭き取ってください。



制限

- 本機をたたいたり、硬いものでこすったりしないでください。変形やキズ、破損の原因となります。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。変色や変形の可能性があります。

液晶パネル部分



液晶パネルについた汚れやホコリは、乾いた布やティッシュペーパーなどで軽く拭き取ります。水や洗剤などは使わないでください。

困ったときは

困ったときの確認事項と対処方法を説明します。不具合が発生した場合、参考にしてください。下記の対処方法でも改善されない場合は、[別紙](#)『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧ください、テクニカルセンターまでご連絡ください。

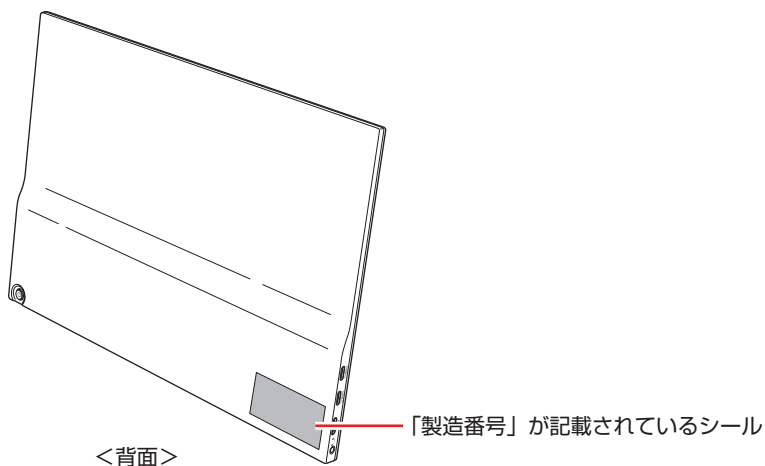
現象	確認と対処
画面になにも表示されない。	<ul style="list-style-type: none">● 本機の電源が入っている（電源表示ランプが点灯している）かどうか確認してください。<ul style="list-style-type: none">※ OSDメニューで「電源インジケータ」を「オフ」にしている場合、ランプは青色点灯しません。👉 p.21 「設定メニュー」電源表示ランプがオレンジ色に点灯している場合、コンピューターの電源が入っているか確認してください。コンピューターの電源が入っている場合は、省電力状態の可能性があります。キーボードやマウスなどを操作してみてください。● ACアダプター、ケーブルなどが、正しく接続されているか確認してください。<ul style="list-style-type: none">また、コンピューターと本機の電源を切ってから、ケーブルを接続しなおしてみてください。
画面がちらついたり、乱れたりする。	お使いのコンピューターがリフレッシュレートを変更できる機種の場合は、周波数を変更してみてください。

修理を依頼する前に

修理を依頼する前に、 p.24 「困ったときは」をよくお読みください。また、お使いのコンピューターのマニュアルもご確認ください。
それでも問題が解決できない場合は、 別紙 『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧ください、修理受付窓口へ修理をご依頼ください。

製造番号の確認

ご連絡いただく前に、本機背面に貼付のシールで本機の「製造番号」を確認しておいてください。お問い合わせや修理受付の際に必要となります。
シールの位置は、下記のとおりです。



機能仕様一覧

型番	LD16W61	
サイズ	15.6 型ワイド (可視域対角 約 39.4cm)	
パネル方式	ADS 方式 カラー TFT	
画素ピッチ	0.179mm × 0.179mm	
最大解像度	1920 × 1080	
最大表示色	約 1677 万色	
同期周波数	水平：30 ~ 82kHz/ 垂直：55 ~ 76Hz	
最大輝度	220cd/m ²	
コントラスト比	800 : 1	
応答速度	約 30ms	
視野角	水平：170° / 垂直：170°	
表示画面サイズ (横×縦)	約 344mm × 約 194mm	
調整機能	入力選択 (Type C/HDMI)、音声調整 (音量、ミュート)、View モード (標準、ゲーム、映画、ウェブ、テキスト)、カラー調整 (コントラスト/輝度、色温度)、マニュアル画像調整 (シャープネス、アスペクト比)、設定メニュー (言語選択、解像度のお知らせ、インフォメーション、OSD 表示時間、OSD 背景、電源インジケータ、自動電源オフ、エコモード、メモリーリセット)	
入力信号	TMDS	
入力端子	USB Type-C*1 × 2 (HDCP 対応)	
	Mini HDMI (HDCP 対応)	
スピーカー	0.5W + 0.5W	
イヤホン出力コネクタ	ステレオミニジャック	
電源	AC アダプター*2 (NSS050200 BUA1-2G)	入力：AC100 ~ 240V ± 10% (50/60Hz)、0.3A (入力波形は正弦波のみをサポート) 出力：DC5V、2A、10W 質量：約 41g
消費電力	最大 9.5W (最大定格)	
温湿度条件	温度：10 ~ 35℃ 湿度：20 ~ 80% (結露しないこと)	
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	約 355.4mm × 11.9mm × 222.9mm (本体のみ)	
	約 366.5mm × 255.3mm × 205.8mm (30 度で設置)	
	約 366.5mm × 196.5mm × 194.0mm (36 度で設置)	
本体質量	約 630.0g	
プラグアンドプレイ	VESA DDC/CI	
パワーセーブ	VESA DPMS/DVI DMPM 準拠	

*1 USB 接続で画面を表示するためには、コンピューターの USB Type-C コネクタが次の条件を満たす必要があります。

- オルタネートモードに対応
- 電源供給が 7.5W 以上
 - ※ 7.5W 未満の場合は、AC アダプターを使用して、電力を供給してください。

*2 AC 100V でのみ動作が保証されています。

本機を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本機は日本国内でご使用いただくことを前提に製造・販売しております。

本機の修理・保守サービスおよび不具合などの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また国外ではその国の法律または規制により、本機を使用できないこともあります。このような国では、本機を運用した結果、罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

電波障害について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

有寿命部品について

液晶ディスプレイには有寿命部品が含まれています。

有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や条件により異なりますが、本製品を通常使用した場合、1日8時間、1ヶ月で25日間のご使用で、約5年です。これは、あくまで目安であって、故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。なお、長時間連続使用など、ご使用の状態によっては早期に、あるいは製品の保証期間内であっても、部品交換（有料）が必要となります。

パソコン回収について



当社では、不要になったパソコンの回収・再資源化を行っています。

PCリサイクルマーク付きの当社製パソコンおよびディスプレイは、ご家庭から廃棄する場合、無償で回収・再資源化いたします。

パソコン回収の詳細は下記ホームページをご覧ください。

<https://shop.epson.jp/guide/recycle/>

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容および製品の仕様について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容は万全を期して作成いたしました。万一誤り・お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきまして、3項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

商標について

本書に記載の社名、製品名は一般にそれぞれの会社の商標または登録商標です。

© エプソンダイレクト株式会社 2020

エプソンダイレクト ユーザーサポートページ

www.epsondirect.co.jp/support/